

明渠とプラソイラによる心土破碎の効果

福島県農業試験場種芸部
平成17年度試験成績概要

- 1 部門名 農業土木－農業土木－その他
分類コード 12－01－99000000
- 2 担当者 高萩勇雄・星泰彦
- 3 要 旨

暗渠排水工未設置の転換畑における営農上可能な排水対策方法としての明渠とプラソイラの効果を検証した。

(1)排水対策に要した作業時間は、トレンチャーが100m当たり41分、プラソイラが4.3分である。

(2)ほ場の排水対策の有無と大豆の成熟期の生育及び収量の関係では、主茎長、分枝数、分枝節数共に差は見られないが、稔実莢数、全重、精子実重は、排水対策の実施により20～40%増加する。

(3)日雨量と地下水位の関係では、排水処理区及び無処理区ともに降雨後一時的に地下水位が上がるが、地下水位の低下速度は排水処理区が速い。

- 4 その他の資料など